

鯖江市公式ホームページA I 検索機能導入業務仕様書

(目的)

第1条 本仕様書は、鯖江市公式ホームページにおいて、利用者が必要な行政情報へ迅速かつ正確に到達できる環境を整備するため、生成A Iを活用した高度検索機能(以下「A I 検索機能」という。)を導入するにあたり、必要な機能要件、非機能要件、運用要件およびセキュリティ要件を定めるものである。

(基本方針)

第2条 A I 検索機能は、次の方針に基づき設計・構築すること。

- (1) 市民目線による情報到達性の向上
- (2) 自然言語による検索への対応
- (3) 公開情報のみを参照対象とする安全な設計
- (4) 回答根拠の明示による説明可能性の確保
- (5) 継続的改善が可能な運用設計
- (6) ハルシネーションの抑制を最優先とする設計

(検索対象範囲)

第3条 検索対象は、本市公式ホームページ内の公開コンテンツ全体とする。

- 2 HTML ページ、PDF、添付資料等を含むこと。
- 3 CMS 更新に伴い、毎日一定の時間に検索インデックスが更新される仕組みを有すること。
- 4 非公開情報、庁内専用情報、認証領域内情報は対象外とすること。

(基本検索機能)

第4条 受託者は、次の機能を実装すること。

- (1) 自然言語検索対応
 - ・文章形式による質問入力に対応すること。
 - ・表記ゆれ、誤字脱字、類義語に対応すること。
- (2) 意図推定型検索(セマンティック検索)
キーワード一致に依らず、文脈や意図に基づく検索を実現すること。
- (3) 生成A Iによる回答提示(RAG型を必須とする。)
 - ・検索結果のみを参照するRAG構成とすること。
 - ・回答には必ず参照元URLを表示すること。
 - ・回答生成に使用した参照箇所を確認できること。
 - ・参照情報に基づかない推測回答を生成しないこと。
- (4) 未回答時の処理
 - ・該当情報がない場合は明確にその旨を表示すること。
 - ・推測による補完回答を行わないこと。

(ハルシネーション対策)

第5条 回答生成は検索結果に限定する制御を実装すること。

- 2 回答生成が不確かな場合は、利用者にメッセージを表示し、伝えること。

(UI/UX要件)

第6条 PCやスマートフォン双方に最適化されたUIとすること。

2 検索拡張型インターフェースを提案すること。

3 日本語において高い可読性を確保すること。

(性能要件)

第7条 通常時の応答時間は平均6秒以内とすること。

2 同時アクセス100件以上に耐える構成とすること。

3 月間稼働率99%以上を確保すること。

(セキュリティ要件)

第8条 検索入力データを外部AIモデルの再学習に利用しない契約形態とすること。

2 本市公開情報以外を回答生成の参照対象としないこと。

3 プライバシーマークまたはISMS等の情報セキュリティ認証を取得していること。

4 通信は暗号化(TLS1.2以上)とすること。

(データの帰属および可搬性)

第9条 検索インデックスおよびログデータは本市に帰属するものとする。

2 契約終了時、本市が指定する形式でデータエクスポート可能であること。

3 特定ベンダーに依存しない構成とすること。

(管理・分析機能)

第10条 検索ログを管理画面で確認できること。

2 検索キーワード分析機能を有すること。

3 不適切回答の修正、除外設定が可能であること。

4 FAQ改善等に活用可能なレポート出力機能を有すること。

(保守)

第11条 年次保守を含むこと。

2 法令改正等に伴う検索調整が可能であること。

3 年1回以上の精度検証および改善提案を行うこと。

(導入前検証)

第12条 本市指定の想定質問に基づき事前動作確認を実施すること。

(提案書記載事項)

第13条 提案者は、次のことを明示すること。

(1) 採用するAI技術の概要

(2) 管理画面において検索精度を調整可能な機能を備えること

(3) セキュリティ設計

(4) 他自治体導入実績

(5) 運用体制およびサポート体制